

AMS Suite: Intelligent Device Manager

クイックインストールガイド



1

AMS DEVICE MANAGER パッケージの同梱アイテム：

- A AMS Device Manager
ライセンス小冊子
- B 紹介レター
- C インストールガイド
- D クイックインストール
ガイド



E DVD

F 『成功への手引き』リファレンス

いずれかの同梱アイテムが欠けている場合は、
最寄りのAMS Device Manager サービスオフィ
スまたはサービス担当者にご連絡ください。

** AMS Device Manager のすべてのマニュアルは、オンライン
で入手できます。詳細については、手順7を参照してください。

2



ご利用のコンピュータ ハードウェア

最適なインストールおよびパフォーマンス
を実現するため、ご利用のコンピュータ
ハードウェアが推奨ハードウェアおよび
オペレーティングシステムの各種要件を
満たしている必要があります。詳細な
要件については、以降のページを参照し
てください。追加情報については、
『インストールガイド』を参照してくだ
さい。

5



設定

インテリジェント機器と通信を行うためには、
AMS Device Manager 「ネットワークコンフィギュレーション」
で通信方法を設定する必要があります。
次のように選択します。Start→All Programs→
「AMS Device Manager」→「ネットワーク
コンフィギュレーション」。詳細については、
『インストールガイド』を参照してください。

6

AMS DEVICE MANAGERの 起動

通信システムのインストー
ル、ライセンス取得、およ
び設定を完了すると、AMS Device Manager を起動す
る準備が整います。Start→All Programs→
「AMS Device Manager」→
「AMS Device Manager」の順で選択します。
ユーザー名とパスワードを入力し、「OK」をクリック
します
初めてログインする場合は、ユーザー名「admin」と
パスワードなしでログインできます。ユーザー名お
よびパスワードの設定方法については、インストー
ル手順の詳細を参照してください。
これで、AMS Device Manager をご利用になれます。

3 インストール

AMS Device Manager のインストール手順は、セットアップするシステムの種類によって異なります。本ガイドでは、単一ステーション（サーバープラス）または分散構成（サーバープラスとクライアント SCステーション）にスタンドアロン型のAMS Device Manager システムの基本的なインストール手順を説明しています。

『インストールガイド』には、追加情報が含まれています。

DeltaV ワークステーションに AMSDevice Manager をインストールする方法については、AMS Device Manager の『インストールガイド』を参照してください。

4



登録 & ライセンス登録

AMS Device Manager 「ライセンス登録ウィザード」に従い、ソフトウェアライセンスコードの取得に必要な情報を収集します。お客様のカスタマーアクセスコードは、ソフトウェアパッケージに含まれています。将来の使用に備え、このコードは大切に保管してください。

AMS Device Manager システムを使用する前に、ライセンス登録を行う必要があります。詳細については、以降のページに続くインストールチェックリストを参照してください。ウェブを利用すれば、1日24時間、素早くかつ簡単にAMS Device Managerをライセンス登録できます。

7

ヘルプが必要な場合は...

お客様をサポートするため、いくつかのリソースを提供しています。

A オンラインヘルプ： Start→All Programs→「AMS Device Manager」→「ヘルプ」→「オンラインヘルプ」の順で選択します。

B Guardian Support： 弊社 Guardian Support プログラムは、お客様に直接かつ総合的なサポートを提供し、次の4つの継続的な利点をもたらします。

- 個々のシステムコンポーネントに基づくカスタムコンテンツへのアクセスを可能にする Guardian アカウント
- AMS Device Manager システムの自動ソフトウェアアップデート
- 専門家のアドバイスを提供する直通電話または Email によるサポート
- ナレッジベースを含む、世界中からアクセスできるオンラインテクニカルサポート

Guardian Support の詳細については、『成功への手引き』または www.assetweb.com/support を御覧ください。





ヘルプが必要ですか？

Emerson Process Management は、ご利用の AMS Device Manager システムがスムーズかつ高い信頼性で稼働し続けるように尽力しています。お客様のお手伝いをするため、弊社 Guardian Support プログラムは直接的な支援を提供しています。Guardian Support をご利用になることで、以下を行うことができます。

- 専門家のアドバイスを提供する直通電話サポート。
- 最新のソフトウェアアップデートを使用してシステムを最新に維持。
- ナレッジベースを含むオンラインテクニカルサポートへのアクセス。
- 個々のシステムコンポーネントに基づくカスタムコンテンツにアクセスするための Guardian アカウント。

通常の営業時間内は、弊社の製品専門家がお客様のご質問にお答えし、さまざまな状況のご相談に乗ります。また、ヘルプデスクやファックス、email によるサポートもご用意しています。

Guardian Support について詳しく知るには、guardian.emersonprocess.com にアクセスするか、最寄りの Emerson Process Management 営業担当者にご連絡ください。

サポートをフル活用し続けるために、Guardian Support を毎年忘れずに更新してください。

トレーニングが必要ですか？

組織にとって、最も貴重な資産とは、人材です。よく訓練された人材は、投資収益率として計算できる直接的な利益をもたらし、今日の市場で競争力を保つために必要不可欠と言えます。

お客様のチームが、AMS Device Manager ソフトウェアの生産的な使用方法を最速で学ぶには、各自のペースで進められる弊社のトレーニングプログラム、または講師主導の総合トレーニングをご利用ください。弊社のトレーニングは、AMS Device Manager ユーザーが業務中に経験する実際の作業に基づいています。お時間を取ることなく、御社で受講できるうえに、お客様が期待する結果が得られます。

詳細については、Emerson Process Management の御社担当者にお問い合わせになるか、www.emersonprocess.com/education をご覧ください。



AMS DEVICE MANAGER VERSION 11の要件

AMSDevice Managerのハードウェアおよびオペレーティングシステム要件 – スタンドアロン

AMS Device Manager ステーションタイプ	推奨要件	最小要件	オペレーティング システム (推奨)	オペレーティング システム (オプション)
サーバープラス ステーション	Intel Core 2 Quad, 2 GHz メモリー 3 GB ハードディスク 空き容量 2 GB	Intel Core 2 Duo, 2.0 GHz メモリー 1 GB ハードディスク 空き容量 1.5 GB	Windows XP Professional, SP3 Windows Server 2003, SP2 Standard Edition	Windows Server 2003 R2、SP2 Windows 7 Professional Windows Server 2008、SP1またはSP2
クライアント SCステーション	Intel Core 2 Duo, 2.4 GHz メモリー 2 GB ハードディスク 空き容量 2 GB	Intel Core 2 Duo, 1.5 GHz メモリー 1 GB ハードディスク 空き容量 1.5 GB		

注記： 分散システムに属する PC の場合、同じ OS ファミリーのオペレーティングシステムを使用する必要があります。Windows XPとServer 2003のPC、または Windows 7 と Server 2008 の PC を混在させることは可能です。その他の組み合わせはサポートされていません。

仮想メモリーは、物理メモリーの2～3倍のサイズに設定してください。

最小および推奨 PC 要件は、スタンドアロン展開におけるAMS Device Manager ステーションを対象にしています。PC が DCS ワークステーションとして機能する場合は、より厳格な PC 要件が存在する場合があります。詳細については、DCS のマニュアルを参照してください。

USB インターフェイス

- 375 Field Communicator は、USB Infrared Data Association (IrDA) アダプタと IrDA ドライバを必要とします。このドライバは、475 Field Communicatorとの通信にも使用できます。サポートされているアダプター一覧については、AMS Device Manager のリリースノートを参照してください。
- Bluetooth を使用した 475 Field Communicator は、サポートされる Bluetooth アダプタを必要とします。サポートされているアダプター一覧およびシステム要件については、リリースノートを参照してください。
- USB HART モデムを使用する場合、USB ポートと USB HART モデムドライバが必要になります。サポートされているモデム一覧については、リリースノートを参照してください。

モニタ要件

- モニタの最小要件は、解像度 1024 x 768 と 16 ビットカラーです。

シリアルインターフェイス

- シリアル HART モデム、HART マルチプレクサネットワーク、Model 275 HART Communicator、また文書化校正器には、標準の RS-232 シリアルインターフェイスが必要です。
- シリアル HART モデムには、専用割り込みを備えたシリアルポートが必要です。
- AMS Device Manager は、PC の内蔵シリアルポートまたは Sealevel COM8 ポートボード（AMS Device Manager PC の ISA バスに取り付けられている）に接続されたシリアル HART モデムとの動作が検証されています。

AMS Device Manager を使用するにあたって



- 通信インターフェイスのセットアップと設定を行い、スマートデバイスを接続します。詳細については、『インストールガイド』を参照してください。
- リリースノート内（インストールおよびアップグレードの問題）を確認し、ご利用のシステムに該当する手順に従います。

AMS DEVICE MANAGER のインストール 単一ステーション – スタンドアロン

注記： より詳細なインストール手順については、*AMS Suite: Intelligent Device Manager Guide* インストールガイドを参照してください。

ご使用前に



ご利用のソフトウェアとハードウェアが要件を満たしていることを確認します。本書のページ1を参照してください。

ドッキングステーションを介してネットワークに接続するラップトップに AMS Device Manager をインストールする場合、AMS Device Manager のインストール時にラップトップをドッキングします。

ご利用の AMS Device Manager ステーションがコンピュータネットワークに接続されている場合は、ネットワークプロトコル要件についてシステム管理者にお問い合わせください。

AMS Device Manager のインストール

AMS Device Manager をインストールする際、登録情報を収集するために、ご利用の AMS Device Manager ソフトウェアの証明書に記載されるカスタマーアクセスコードが必要になります。

注記： マシンの再起動を求められた場合を除き、インストールプロセスを中断しないでください。AMS Device Manager が完全にインストールされず、正常に動作しなくなります。PC の再起動時にインストールディスクを取り出さないでください。



インストール時に、PC 上で Microsoft Windows Server および Workstation のサービスが起動している必要があります。

DVD-ROM ドライブに DVD を挿入します。インストールが自動的に開始されない場合は、Windows タスクバーから **Start** → 「ファイル名を指定して実行」の順で選択し、テキストボックスに 「D:\AMSDeviceManager_SETUP.EXE」 (D: は DVD-ROM ドライブ名) と入力し、「OK」をクリックします。

「サーバープラスステーション」をクリックしてプロンプトに従います。

AMS Device Manager のライセンス登録

AMS Device Manager 登録センターからライセンスコードを取得したら、「ライセンス登録ウィザード」を再実行し、ライセンス登録プロセスを完了して、AMS Device Manager ソフトウェアを有効にします。



Windows の「スタート」メニューで、**Start** → **All Programs** → 「AMS Device Manager」 → 「ライセンス登録」 → 「ライセンス登録ウィザード」の順で選択します。

「ライセンス登録ウィザード」のプロンプトに従います。

AMS Device Manager SNAP-ON™ アプリケーションのインストール

AMS Device Manager SNAP-ON アプリケーション機能は、個別にライセンスされています。ライセンスを取得している場合のみ、SNAP-ON アプリケーションをインストールしてください。



SNAP-ON アプリケーションのマニュアルで、追加のハードウェアおよびソフトウェア要件を確認します。

インストール時に、PC 上で Microsoft Windows Server および Workstation のサービスが起動している必要があります。

DVD-ROM ドライブに DVD を挿入し、Windows タスクバーから **Start** → 「ファイル名を指定して実行」の順で選択します。

テキストボックスに 「D:\SNAP-ONS And Tools\SNAP-ONS\<FolderName>\SETUP.EXE」 (D: は DVD-ROM ドライブ名で、<FolderName> は SNAP-ON アプリケーションが保存されているフォルダ名) と入力し、「OK」をクリックします。

プロンプトに従います。

SNAP-ON アプリケーションのインストール（続き）

ライセンスが付与されている SNAP-ON アプリケーションごとに、同じ手順を繰り返します。

注記： Calibration Assistant SNAP-ONアプリケーションは、ライセンス登録により有効になるため、別途にインストールする必要はありません。

AMS Device Manager ユーザーログインの設定

AMS Device Manager Admin ログインへのパスワードの追加

システムのセキュリティを強化するため、AMS Device Manager をインストールしたら、すぐに「admin」ユーザー名用のパスワードを設定してください。



Start→All Programs→「AMS Device Manager」→「ユーザーマネージャー」の順で選択します。

「AMS Device Managerユーザーマネージャーログイン」ダイアログボックスに、「Admin」と入力し、「ログイン」をクリックします（初めてログインする場合、パスワードは不要）。

「AMS Device Managerユーザーマネージャー」ウィンドウで、「admin」ユーザー名を選択し、「ユーザーの編集」をクリックします。

パスワードを入力し、再び同じパスワードを入力します。

すべての特殊権限が選択されていることを確認します。

「OK」をクリックします。

その他の AMS Device Manager ユーザーログインの追加



標準ユーザー（Windows ユーザーは下記を参照）：

「AMS Device Managerユーザーマネージャー」ウィンドウ（上記参照）で、「ユーザーの追加」をクリックします。

「標準ユーザー」オプションを選択し、「次へ」をクリックします。

ユーザー名とパスワードを入力し、再び同じパスワードを入力します。

ユーザーに適切な権限を割り当てます。詳細については、「オンラインヘルプ」を参照してください。

ユーザー一覧に新しいユーザー名を追加するには、「完了」をクリックします。

追加する標準ユーザーごとに、上記の手順を繰り返します。

「閉じる」をクリックします。

Windows ユーザー：

AMSDeviceManager グループに Windows ユーザー名を追加します（ネットワーク管理者にお問い合わせください）。

「AMS Device Managerユーザーマネージャー」ウィンドウ（上記参照）で、「ユーザーの追加」をクリックします。

「Windows User」オプションを選択し、「次へ」をクリックします。

ユーザー一覧からユーザー名を選択し、「次へ」をクリックします。

ユーザーに適切な権限を割り当てます。詳細については、「オンラインヘルプ」を参照してください。

ユーザー一覧に新しいユーザー名を追加するには、「完了」をクリックします。

追加する Windows ユーザーごとに、上記の手順を繰り返します。

「閉じる」をクリックします。

AMS DEVICE MANAGERのインストール 分散システム – スタンドアロン

ご使用前に



ご利用のソフトウェアとハードウェアが要件を満たしていることを確認します。本書のページ1を参照してください。

サービスメモを入力するためのソフトウェアアプリケーション（WordやExcel）とバージョンが各PCで同じであることを確認します。

AMD Device Manager ユーザー用に、適切な Windows ユーザープロファイルまたは一意の Windows ユーザー名とパスワードを設定します。すべてのステーションは、同じネットワークドメインに属している必要があります。ドメインを使用していない場合、AMS Device Manager ユーザー用の各 Windows ユーザー名とパスワードは、各 AMS Device Manager ステーションで同じである必要があります。セキュリティへの影響やネットワークの懸念については、ネットワーク/システム管理者にご相談ください。

すべての PC クロックを同期します。

注記： 適切な手順については、ご利用の SQL Server のマニュアルを参照してください。

AMS Device Manager は、インストール時に正しい SQL Server のコンポーネントをインストールします。

サーバープラスステーションへの AMS Device Manager のインストール

まず最初にサーバープラスステーションに AMS Device Manager をインストールします（推奨されますが、必須ではありません）。インストール時にカスタマーアクセスコードが必要になります。

注記： マシンの再起動を求められた場合を除き、インストールプロセスを中断しないでください。AMS Device Manager が完全にインストールされず、正常に動作しなくなります。PCの再起動時にインストールディスクを取り出さないでください。



インストール時に、PC上で Microsoft Windows Server および Workstation のサービスが起動している必要があります。

サーバープラスステーション DVD-ROM ドライブに DVD を挿入します。インストールが自動的に開始されない場合は、Windows タスクバーから **Start** → 「ファイル名を指定して実行」の順で選択し、テキストボックスに「D:\AMSDeviceManager_SETUP.EXE」（DはDVD-ROMドライブ名）と入力し、「OK」をクリックします。

「サーバープラスステーション」をクリックしてプロンプトに従います。

コンピュータ名の特定

AMS Device Manager 分散システムで使用される各 PC のコンピュータ（DNS）名が分からない場合は、**各 PC 上で**、以下の手順を実施します。



Windows の「コントロールパネル」を開きます。

「システム」アイコンをダブルクリックします。

「システムプロパティ」ダイアログボックスの「コンピュータ名」タブに表示されるコンピュータ名を確認し、下記の「コンピュータ名ログ」に書き留めます。

コンピュータ名を確認したら、「キャンセル」をクリックします。

「コントロールパネル」ウィンドウを閉じます。

サーバープラスステーション：

クライアント SC ステーション1：

クライアント SC ステーション2：

クライアント SC ステーション3：

クライアント SC ステーション4：

クライアント SC ステーションn：（最大 131 台のクライアント SC ステーション）

AMS DEVICE MANAGERのインストール 分散システム – スタンドアロン

クライアント SC ステーションを認識するためのサーバープラスステーションの設定



サーバープラスステーションの Windows タスクバーから **Start→All Programs→「AMS Device Manager」→「ステーションコンフィギュレーション」**の順で選択します。

「追加」をクリックし、接続するクライアント SC ステーション PC のコンピュータ名を入力して、「OK」をクリックします。*

クライアント SC ステーションごとと同じ手順を繰り返し、完了したら「閉じる」をクリックします。

*クライアント SC 名では、大小文字は区別されないため、どちらの文字も入力できます。

すべてのクライアント SC ステーションへの AMS Device Manager のインストール



インストール時に、PC 上で Microsoft Windows Server および Workstation のサービスが起動している必要があります。

DVD-ROM ドライブに DVD を挿入します。インストールが自動的に開始されない場合は、Windows タスクバーから **Start→「ファイル名を指定して実行」**の順で選択し、テキストボックスに「D:\AMSDeviceManager_SETUP.EXE」（D:は DVD-ROM ドライブ名）と入力し、「OK」をクリックします。

「クライアント SC」を選択し、プロンプトに従います。

AMS Device Manager クライアント SC ステーション PC ごとに、上記の手順を繰り返します。

注記：再起動を求められた場合を除き、インストールプロセスを中断しないでください。AMS Device Manager ソフトウェアが完全にインストールされず、正常に動作しなくなります。PC の再起動時にインストールディスクを取り出さずにしてください。

AMS Device Manager のライセンス登録

AMS Device Manager 分散システムのライセンス登録は、サーバープラスステーションで行います。AMS Device Manager 登録センターからライセンスコードを取得したら、サーバープラスステーションで「ライセンス登録ウィザード」を再実行し、ライセンス登録プロセスを完了して、AMS Device Manager ソフトウェアを有効にします。



Windows の「スタート」メニューで、**Start→All Programs→「AMS Device Manager」→「ライセンス登録」→「ライセンス登録ウィザード」**の順で選択します。

「ライセンス登録ウィザード」のプロンプトに従います。

AMSDevice Manager SNAP-ON アプリケーションのインストール

AMS Device Manager SNAP-ON アプリケーション機能は、個別にライセンスされています。ライセンスを取得している場合のみ、SNAP-ON アプリケーションをインストールできます。AMS Device Manager 分散システムにおいて、ほとんどの SNAP-ON アプリケーションは各ステーション上にインストールする必要があります。



SNAP-ON アプリケーションのマニュアルで、追加のハードウェアおよびソフトウェア要件を確認します。

インストール時に、PC 上で Microsoft Windows Server および Workstation のサービスが起動している必要があります。

DVD-ROM ドライブに DVD を挿入し、Windows タスクバーから **Start→「ファイル名を指定して実行」**の順で選択します。

テキストボックスに「D:\SNAP-ONS And Tools\SNAP-ONS\<FolderName>\SETUP.EXE」（D:は DVD-ROM ドライブ名で、<フォルダ名>は SNAP-ON アプリケーションが保存されているフォルダ名）と入力し、「OK」をクリックします。

プロンプトに従います。

SNAP-ON アプリケーションのインストール（続き）

AMS Device Manager 分散システムに属する各 PC のライセンス取得済みの SNAP-ON アプリケーションに対して、上記の手順を繰り返します。

注記： Calibration Assistant SNAP-ON アプリケーションは、ライセンス登録により有効になるため、別途にインストールする必要はありません。

AMS Device Manager ユーザーログインの設定

AMS Device Manager Admin ログインへのパスワードの追加

システムのセキュリティを強化するため、AMS Device Managerをインストールしたら、すぐに「admin」ユーザー名用のパスワードを設定してください。



Start→All Programs→「AMS Device Manager」→「ユーザーマネージャー」の順で選択します。

「AMS Device Manager ユーザーマネージャーログイン」ダイアログボックスに、「Admin」と入力し、「ログイン」をクリックします（初めてログインする場合、パスワードは不要）。

「AMS Device Manager ユーザーマネージャー」ウィンドウで、「admin」ユーザー名を選択し、「ユーザーの編集」をクリックします。

パスワードを入力し、再び同じパスワードを入力します。

すべての特殊権限が選択されていることを確認します。

「OK」をクリックします。

その他の AMS Device Manager ユーザーログインの追加



標準ユーザー（Windows ユーザーは下記を参照）：

「AMS Device Manager ユーザーマネージャー」ウィンドウ（上記参照）で、「ユーザーの追加」をクリックします。

「標準ユーザー」オプションを選択し、「次へ」をクリックします。

ユーザー名とパスワードを入力し、再び同じパスワードを入力します。

ユーザーに適切な権限を割り当てます。詳細については、「オンラインヘルプ」を参照してください。

ユーザー一覧に新しいユーザー名を追加するには、「完了」をクリックします。

追加する標準ユーザーごとに、上記の手順を繰り返します。

「閉じる」をクリックします。

Windows ユーザー：

AMSDeviceManager グループに Windows ユーザー名を追加します（ネットワーク管理者にお問い合わせください）。

「AMS Device Manager ユーザーマネージャー」ウィンドウ（上記参照）で、「ユーザーの追加」をクリックします。

「Windows User」オプションを選択し、「次へ」をクリックします。

ユーザー一覧からユーザー名を選択し、「次へ」をクリックします。

ユーザーに適切な権限を割り当てます。詳細については、「オンラインヘルプ」を参照してください。

ユーザー一覧に新しいユーザー名を追加するには、「完了」をクリックします。

追加する Windows ユーザーごとに、上記の手順を繰り返します。

「閉じる」をクリックします。

インストール手順 – ハンドヘルドコミュニケーターインターフェイスキット

インストール手順 - ハンドヘルドコミュニケーターインターフェイスキット

Bluetooth を使用して 475 Field Communicator を PC に接続する方法：



Windows Bluetooth ソフトウェアとドライバ（スタック）を使用している Bluetooth アダプタが接続され、PC 上で有効になっていることを確認します。PC に Bluetooth アダプタを認識させるために、PC を再起動しなければならない場合があります。サポートされているアダプター一覧およびシステム要件については、リリースノートを参照してください。

Field Communicator が AMS Device Manager に追加され、「ネットワークコンフィギュレーション」ユーティリティを使用してデフォルト接続タイプが「Bluetooth」に設定されていることを確認します。

475 Field Communicator を電源オンにし、メインメニューから「PC との接続」を選択します。デフォルト接続タイプが「IrDA」に設定されている場合、「Bluetooth」に変更します。

Field Communicator キーボード上の Bluetooth 記号が青色に点灯し、「接続待ち」のメッセージが表示されるまで待機します。

AMS Device Manager を起動します。

「Field Communicator」アイコンをダブルクリックするか、同アイコンを右クリックして、コンテキストメニューから「開く」を選択します。

「475 Field Communicator Bluetooth 接続」ダイアログボックスから任意の Field Communicator を選択し、「接続」をクリックします。

Bluetooth を使用して別の Field Communicator を接続するには、「Field Communicator」アイコンを右クリックし、「開く」を選択して別の Field Communicator を再検索します。

IrDA を使用して 475 または 375 Field Communicator を PC に接続する方法：



PC に IrDA アダプタとドライバがインストールされていることを確認します。ご利用の IrDA インターフェイスの操作手順を参照して下さい。サポートされている IrDA アダプター一覧については、リリースノートを参照してください。

Field Communicator が AMS Device Manager に追加され、「ネットワークコンフィギュレーション」ユーティリティを使用してデフォルト接続タイプが「IrDA」に設定されていることを確認します。

IrDA アダプタを Field Communicator の IrDA インターフェイスに合わせます。

475 または 375 Field Communicator を電源オンにし、メインメニューから「PC との接続」を選択します。デフォルト接続タイプが「Bluetooth」に設定されている場合、「IrDA」に変更します。

AMS Device Manager を起動します。

「Field Communicator」アイコンをダブルクリックするか、同アイコンを右クリックして、コンテキストメニューから「開く」を選択します。

Model 275 HART Communicator を PC に接続する方法：

詳細については、『インストールガイド』を参照してください。

AMS DEVICE MANAGER を ご購入頂き、ありがとうございます。

AMS Device Manager は、不要なメンテナンスタスクの排除、フィールド機器の設定と較正手順の効率化、HART®、Foundation™ fieldbus、PROFIBUS DP、および IEC-approved WirelessHART® フィールド機器の貴重な診断情報へのアクセスを可能にすることにより、可用性の向上とメンテナンスコストの削減を実現します。本ガイドは、次の用途にご利用ください。

- ソフトウェアのインストールに必要なすべての製品コンテンツが含まれているかの確認。
- ご利用のコンピュータハードウェアがソフトウェアのインストールと動作に必要な最小要件を満たしているかの確認。
- AMS Device Manager のインストール。
- AMS Device Manager の登録、ライセンス取得、および使用。

注記：本ガイドは、参考目的でのみ提供され、インストールに必要なすべての要件を網羅していない場合があります。より包括的な手引きについては、『AMS Suite: Intelligent Device Manager インストールガイド』を参照してください。



AMS Suite: Intelligent Device Manager は、インテリジェントフィールド機器の予測的かつ積極的なメンテナンスを通じて、可用性とパフォーマンスの向上を実現し、PlantWeb を促進します。

Emerson Process Management

Asset Optimization Division
12001 Technology Drive
Eden Prairie, MN 55344 USA
電話 1(952) 828-3633
FAX 1(952) 828-3006

©2011, Emerson Process Management.

この出版物は参考目的でのみ提供されています。正確を期するためにあらゆる努力を行っておりますが、これまで記述した製品やサービスおよびその使用または応用に関して、明示的または暗示的な保障を与えるものではありません。すべての販売は、弊社の契約条件に基づいています。これは要請に応じてご提供いたします。弊社は、予告なく製品のデザインまたは仕様を修正または改善する権限を有します。

All rights reserved. AMS、PlantWeb、および SNAP-ON は、Emerson Process Management グループに属する当該会社の商標です。Emerson のロゴは、Emerson Electric Co. の登録商標およびサービスマークです。他のすべての商標は、それぞれの所有者に帰属します。

AMS
Suite

10P5618B111/printed in USA/3-2011

EMERSON
Process Management